

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1		7	法令の規準以上に確保。密にならないよう、できるだけスペースを広く取り、机の位置などを工夫しております。	今後も適切なスペースの確保と環境整備に努めます。	
	2		7	配置基準を満たしていると同時に利用児童に合わせた職員を配置しております。	今後も適切な人員を配置して運営してまいります。	
	3		6	1	現在、医療的ケア児はいない。療育に必要なスペースはほとんどバリアフリーになっております。	支援が必要な利用児童に合わせ、職員が安全に配慮しながら支援をおこなっていく。
	4		7		今後も清潔を保ち、感染症予防の対策のため、日々の消毒や換気を徹底してまいります。	
	5		7		適切なスペースの確保と環境整備に努めます。	
業務改善	6		6	1	PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している。	PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているとはまだ言い難いです。今後も職員による会議の徹底と理解共有に努めます。
	7		7		これからも保護者様の意向を把握し、適切な業務改善をおこなってまいります。	
	8		6	1	朝会等を活用し、職員の意見や業務改善について話し合っております。	意見交換の機会には設定できていない。職員の意見を大事に、今後も把握と機会を多くもち業務改善に繋げてまいります。
	9		7		第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	10		7		研修の機会を確保し、職員の資質向上を図っております。	
適切な支援の提供	11		7		支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	
	12		7		今後も児童の状況や保護者様のご意見を考慮して適切に作成してまいります。	
	13		6		これからも児発管を中心に全職員の共通理解を図り、児童の最善の利益を考慮して検討をおこなってまいります。	
	14		7		今後も一人ひとりの発達段階に応じた療育をおこなってまいります。	
	15		7		今後も全事業所で統一されたアセスメントシートを使用して、フォーマルなアセスメントや、インフォーマルなアセスメントを確認してまいります。	
	16		7		今後もガイドラインの領域をふまえながら児発管支援に必要な項目が適切に設定されるよう努めます。	
	17		7		PTの先生ともより連携が取れるように努めてまいります。	
	18		6	1	具体的に固定化しない工夫への対策をおこなわれていることと、翌日の朝会でもしっかり共有しながらより良い支援に努めています。	
	19		7		今後も工夫して検討していきたいと思っております。	
	20		7		今後も打ち合わせや、支援内容、役割分担についての確認や情報共有をおこなってまいります。	
関係機関や保護者様との連携	21		5	2	支援日当日には終了後に打ち合わせをおこなっていないこともありますが、翌日の朝会でもしっかり共有しながらより良い支援に努めています。	
	22		7		今後も日々の記録をおこない、支援の検証・改善につなげられるよう努めてまいります。	
	23		7		今後も定期的なモニタリングと計画見直しをおこなってまいります。	
	24		4	3	今後も児発管中心に事業所内で話し合い、情報共有を徹底し、必要関係機関と連携してまいります。	
	25		6	1	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっており、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ態勢・事業所の在り方について模索してまいります。	
	26		7		必要に応じてその都度個別に対応し、保護者様と交えて関係機関と情報共有を図れるように努めます。	
	27		7		必要に応じてその都度個別に対応し、保護者様と交えて関係機関と情報共有を図れるように努めます。	
	28					
	29					
	30					
保護者様への説明責任等	31		5	1	今後も電話だけでなく、出向いての研修を受けたり直接助言を求めたりするなど、積極的に関わってまいります。	
	32		7		今後検討し、保護者様にアンケートをおこなうなど、必要に応じて積極的に開催を考えていきたいと思っております。	
	33		7		今後も積極的に保護者様と情報共有をおこない、共通理解に努めてまいります。	
	34		6	1	今後も保護者様のニーズにこたえられるよう、寄り添った支援に努めてまいります。	
	35		7		今後も保護者様に寄り添いながら、適切な助言・支援をおこなうことができるよう、努めてまいります。	
	36		7			
	37		7		今後もモニタリング、家族支援の際に意思の尊重、最善の利益の優先考慮の観点から、今後の支援の機会を設けてまいります。	
	38		7		今後もニーズに合った支援計画の作成に努めてまいります。	
	39		1	6	コロナ以降開催できていないが、個人情報の観点から検討する必要がある。今後の課題です。今後は保護者様の意向を反映し、課題も検討してまいります。	
	40		7		今後も迅速な対応を心がけ、早期解決に取り組みしてまいります。	
非常時等の対応	41		7		今後も情報発信を継続し、保護者様に利用児童の様子や活動を知っていただけるよう努めてまいります。	
	42		7		今後も引き続き、個人情報の取り扱いについては細心の注意を払い、扱ってまいります。	
	43		7		今後も利用児童の特性や保護者様の状況を配慮して情報伝達に努めてまいります。	
	44		7		今後の検討課題ですが、個人情報等の課題があり、保護者様の意向もあがりながら検討いたします。保護者様によっては来所を秘匿したい方もおられるので、実施は検討中です。	
	45		7		今後も継続し、同様におこなってまいります。	
	46		7		今後は屋外での訓練も実施してまいります。	
	47		7		今後も利用児童の健康に対する状況を把握し、安全に配慮してまいります。	
	48		6	1	医師の診断書を頂くような重大なアレルギーの利用児童の在籍はありませんが、今後も保護者様や職員と情報共有し細心の注意を払いながら、対応してまいります。	
	49		7		今後も適切な研修や訓練、その他必要な措置を講じてまいります。	
	50		7		今後も安全確保について適切に取り組み、保護者様への周知をおこなってまいります。	
51		7		引き続き記録し、話し合いを継続し、再発防止に努めてまいります。		
52		7				
53		7				

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。